

ジェネラリストのための

診断が見つからないときの診断学

非典型症例・複雑な症例に出会ったときの考え方とヒント

contents

◆ 序	松村正巳
-----	------

第1章 診断困難症例に出会ったら

1 診断困難症例に出会ったら	松村正巳	8 (172)
2 診断に困ったときにどうするか? ～考え方、連携のススメ、支援ツールの活用	徳増一樹, 小比賀美香子, 大塚文男	15 (179)
3 診断困難症例に対するアプローチ	畠山修司	24 (188)

第2章 診断に苦慮した症例 ～何が難しいのか

1 痛み・疼痛の症例 ①血管痛を訴える症例	上原孝紀, 生坂政臣	34 (198)
2 痛み・疼痛の症例 ②胆石・胆嚢炎の鑑別	上田剛士	42 (206)
3 関連痛の症例	栗山 明	50 (214)
4 不明熱の症例	渡邊力也, 川島篤志	59 (223)
5 倦怠感を訴える症例	和足孝之	65 (229)
6 免疫疾患の症例	藤井 博, 高橋芳徳	72 (236)
7 他の医師と自分の診断が異なった症例	原田侑典, 志水太郎	81 (245)

第3章 診断がつけられなかった症例 ～そのときどう考えたか・どう対応したか、今どう考えるか

1	1年間のペインクリニック受診で改善がなかった左上肢、背部痛の症例	清田雅智	90 (254)
2	原因不明の呼吸困難の症例	金城紀与史	97 (261)
3	ステロイド内服中の長期入院患者に認められた発熱の症例	上山伸也	103 (267)
4	医学的に説明のつきにくい症状を訴える患者の症例	原田 拓	109 (273)
5	尿路感染症だと思ったら尿路感染症ではなかった症例	漆谷成悟	121 (285)
6	進行する多発性単神経炎と皮膚所見を認めた症例	神谷尚子	129 (293)
7	Walk inで受診した壊死性筋膜炎の症例	鈴木貴之	136 (300)

第4章 正しい診断を導くために ～これからの診断学

1	診断思考プロセスのピットフォールを知る	山本 祐	144 (308)
2	正しい診断を導くための手立て	清水郁夫	152 (316)
3	医療支援のためのAI ～総合診療医とのかかわり	寺裏寛之, 畠山修司, 小谷和彦	158 (322)

◆	索引	164 (328)
◆	執筆者一覧	168 (332)